

☆☆

「翻訳ひとくちメモ」-Vol.23- 「色の名前を含む様々な慣用句(イディオム)」

☆☆

昨今、「セレンディピティ」(Serendipity)という単語をよく聞くようになりました。やや古い映画のタイトル、国内の CM で流れていた曲の歌詞、またあるラジオ番組のタイトルにもあるようです。辞書を引いてみると「セレンディピティ」は「思わぬ発見をする才能。掘り出し物を見つける才能。」を意味するようですが、その由来は何処にあるのでしょうか？

「セレンディピティ」という単語の発音からは「麗^{うらら}かな、澄んだ、穏やかな」の意味の形容詞 serene や、原子番号 34、元素記号 Se のセレン(selenium—こちらは綴りから明らかに違いますね)が思い浮かびますが、実はペルシアのお伽噺『セレンディップの三人の王子たち』が起源となっているようです。

セレンディップ(Serendib)とはセイロン(現スリランカ)の古称で、そのお伽噺とは、父である王の命により旅に出た3人の王子が、途中で出会う様々な難問を次々と解決して最終的に思いもよらない幸運を手に入れるという物語です。

<http://serendipity.or.jp/what.html> (一般社団法人「日本セレンディピティ協会」HP より引用)

因みに英英辞典を引くと Serendipity の定義は以下のようになっています。

Serendipity is the luck some people have in finding or creating interesting or valuable things by chance.

「人が偶然に面白いものや価値のあるものを発見したり、創作したりできる幸運(能力)」

3月の終わりは進学、就職、転勤など旅立ちの時期。今の時期にぴったりの言葉のようです。

<https://www.youtube.com/watch?v=PxuWuugQZVI> (倉木麻衣「Serendipity」-YouTube より引用)

♪♪

年明けから継続して文法項目をテーマとして来ましたが、本号では少し気分を変えて、赤・青・黄色など「色の名前を含む慣用句(イディオム)」に焦点をあてます。

日本語でも「赤っ恥」や「青息吐息」など色を含む慣用句がありますが、英語圏での「色」に対する感覚はやや異なるようです。以下に例文を挙げて記載いたします。

1. 赤・青

1) The company went into the red again.

「その会社はまた赤字になった」

2) Let's paint the town red tonight!

「今日は大いに飲もうじゃないか！」

3) While the police followed a red herring, they let the true criminal escape.
「警察が替え玉を追っている隙に、彼らは真犯人を逃がした。」

4) Official business is open to the charge of red tape.
「役所の事務は、とかく官僚的で面倒な手続きとなりがちである」

5) The boy was born with blue blood.
「その少年は名門の家に生まれた」

6) The news hit me like a bolt from the blue.
「その知らせは全くの寝耳に水だった」

7) She cried blue murder.
「彼女は金切り声をあげた」

8) That kind of chance comes once in a blue moon.
「そんなチャンスはめったに来るもんじゃないよ」

9) I am sorry for having said those things out of the blue last night.
「昨夜は突然にあんなことを言ってごめんね」

10) The president installed his true blue advisers to important posts.
「社長は自らの信頼できる側近を重要なポストに配置した」

2. 黄色・緑

1) That press is just a yellow journalism, don't believe what it says.
「あれはただの扇情的な雑誌に過ぎないから、何を言おうと信じることはないよ」

2) The suspect showed a yellow streak.
「その容疑者は臆病なところを見せた」

3) The students colored the excellent boy green with envy.
「生徒たちはその優秀な少年をととも羨ましがった」

4) The grass is always greener on the other side of the fence.
「隣の芝生は青い《諺》」

5) My grandmother had a green thumb (or had green fingers).
「私の祖母は園芸の才能があった」

3. 白・黒

1) The politician had to make his name white about the bribery in the past.

「その政治家は過去の贈収賄について汚名を晴らさねばならなかった」

2) The event should be marked with a white stone.

「これは記念すべき出来事だ」

3) She told a white lie out of necessity.

「彼女は止むに止まれずたわいのない嘘をついた」

4) The hall became a white elephant although it cost the city a huge amount of money.

「市は莫大な費用を掛けてそのホールを建設したが、無用の長物となった」

5) The consultant blackmailed the director about his embezzlement.

「そのコンサルタントは横領をネタに部長を脅迫した」

6) Those prisoners were transported to another jail in a Black Maria.

「あの囚人たちは護送車で別の刑務所に移送された」

7) The boy used to be a black sheep of the family.

「その少年はかつては家族の厄介者だった」

8) The bureaucrat proved that black was white.

「その官僚は黒を白と言いくるめた」

9) The president succeeded in turning the company into the black.

「社長は会社の黒字転換に成功した」

4. 紫・ピンク・グレー・茶色

1) Finally, the youngest prince was raised to the purple.

「結局、最年少の王子が帝位に就いた」

2) The poor girl married into the purple.

「その貧しい少女は玉の輿に乗った」

3) Who goes a-mothering finds violets in the lane.

「親をたずねて里帰りする者は、小径にすみれの花を見出す<<諺>>」

4) Then, my grandfather was quite in the pink of health.

「その時、祖父はとても元気だった」

5) He drank so much as to see pink elephants at the farewell party.

「彼は送別会で酩酊して幻覚を見るほどまで酒を飲んだ」

6) There was a gray area between personal and business expense in the report.

「その報告書には、個人支出か業務上の支出かははっきりしない曖昧な部分があった」

7) Reportedly, someone sent a graymail to the Press yesterday.

「報道によると、昨日何者かが政府機密を暴露するという脅迫文をマスコミに送ったとのことである」

8) That executive was surrounded by many brown nosers.

「あの取締役は多くのご機嫌取りたちに囲まれていた」

9) The hunter fired into the brown.

「その猟師は、鳥の群れに向かって手当たり次第に発砲した」

参考文献:

Collins COBUILD English Dictionary for Advanced Learners

KENKYUSHA'S NEW COLLEGE JAPANESE-ENGLISH DICTIONARY 5th EDITION

研究社 ジーニアス英和辞典 第3版、他

☆☆

「翻訳ひとくちメモ」第23号 2018年3月26日発行

発行元:

産機エンジニアリング株式会社 翻訳・通訳グループ 土中 健弘(文責)

〒804-0002 北九州市戸畑区大字中原 46-59

TEL: 093-871-5139/FAX: 093-872-5219

E-mail: donaka@sankieng.co.jp

URL: <http://www.sankieng.co.jp/>

☆☆

Copyright © 2018 SANKI ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.